

# 第41回県民スポーツ祭 第60回群馬県スポーツ少年団大会 柔道実施要項

- 1 日 時 令和6年8月4日(日) 開 場 8時00分  
審判会議 9時00分  
開 会 式 9時30分
- 2 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 第1道場 前橋市関根町800  
(TEL:027-234-5555)
- 3 参加資格 (1) 監督、コーチは、登録済みの当該少年団の指導者であること。  
但し、申し込み責任者・監督・コーチのうち2名は、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者(スポーツコーチングアシスタントやスタートコーチ(ジュニアユース)、認定育成員または認定員の有資格者)であることとする。  
(2) 選手は、登録済みの日本スポーツ少年団員であること。  
(3) 小学生は、4年生以上とし、スポーツ傷害保険に加入済みの者で、1種別につき1団1チーム出場とする。  
(4) 重複した団体からの出場は禁止する。
- 4 競技方法 (1) 団体トーナメントとする。  
(2) 勝ちチーム決定方法。  
・勝ち点の数による。  
・勝ち点が同じ時は、内容(「一本」勝ち、「技あり」優勢勝ちの数)による。  
・内容も同じ時は、代表戦を行い必ず勝敗を決する。  
選手選出は任意(自由選出による)とする。(ゴールデンスコアは行わない)
- 5 判定基準 (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定及び「国内における少年大会特別規定」を適用する。  
(2) 優勢勝ちの判定規定は、「技あり」または「指導差2以上」があったときとする。  
(3) 試合時間は小学生「2分」、中学生「3分」とする。
- 6 チーム編成 (1) 小学生男女A・中学生男  
監督1名・先鋒・次鋒・中堅・副将・大将・補員2名計8名以内  
選手5名に満たない場合(申込み時)は大将から詰める。  
(2) 小学生男女B・小学生女・中学生女  
監督1名・先鋒・中堅・大将・補員2名 計6名以内  
選手2名の場合は中堅、大将で出場させるものとする。  
(3) 選手配列は体重の軽い者より先鋒から順に配列する。(補員が入った場合も左記のとおりとする。)  
(4) 選手交代については、一度退いた者の再出場は認めない。  
(5) 小学生男女A・Bの重複選出は認めない。片方1チームのみとする。
- 7 組合せ 組合せ抽選は、専門部会員による責任抽選とし、結果は市町村本部を通して各団へ配布する。
- 8 申込み先 (1)各単位団  
別紙申込み用紙により、**6月18日(火)**までに次の(1)及び(2)へ提出すること。  
ア 柔道専門部会事務局(大会申込先)へ**申込書 Excel データ及びスポーツ少年団登録システムの名簿データ**をメールにて送信すること。  
イ 各単位団が所属する市町村スポーツ少年団事務局に、印刷した申込用紙及びスポーツ少年団登録システムの名簿を提出すること。

◎大会等問合せ先  
群馬県スポーツ少年団柔道専門部会  
事務局長 須藤 真矢  
TEL:0278-72-2452  
携 帯:090-7201-8386  
E-Mail:shinya@po.kannet.ne.jp

○大会申込先  
〒379-1315  
利根郡みなかみ町上津1135  
群馬県スポーツ少年団柔道専門部会  
事務局 林 克彦 宛  
携 帯:090-7004-8035  
E-Mail:the523comet@gmail.com

(2)各市町村スポーツ少年団事務局

申込書を取りまとめ、**6月25日(火)**までに下記群馬県スポーツ少年団事務局あて郵送で申し込むこと。

(申込み締め切り以後は一切受け付けない。申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿をダウンロード及び印刷し添付すること。)

※申込書は「群馬県スポーツ協会」ホームページからもダウンロードできます。

〒371-0047 前橋市関根町800 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター内  
群馬県スポーツ少年団事務局あて  
TEL. 027-234-5555

9 その他

- (1) 参加については、学校行事を確認のうえ申込みすること。(授業参観・臨海学校等)
- (2) 脳振盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
  - ① 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
  - ② 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、脳神経外科の専門医の精査を受けること。)
  - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (3) 全日本柔道連盟からの通達による「コーチの振る舞い」について、を守ること。
- (4) 選手名を明記したゼッケンを付け、スポーツ少年団団員章を左腕に付けること。
- (5) 参加単位団は、必ず団旗を持参すること。
- (6) 大会終了後審判及び各団体の責任者による反省会を実施する。
- (7) オーダー表を各单位団で準備する。サイズは模造紙4分の1サイズとする。※
- (8) 監督・コーチは審判員に準じる服装であること。
- (9) 駐車場については、イベント駐車場を利用すること。
- (10) ゴミは各団体で持ち帰ること。
- (11) 貴重品は各自で管理すること。
- (12) 出入口付近では立ち止まり観戦してはいけない。
- (13) 柔道会場以外は立入禁止であるため、遵守すること。
- (14) その他詳細については申込先①・②に問い合わせること。

※オーダー表(例)

模造紙の短辺

先	次	中	副	大	チ ー ム 名
---	---	---	---	---	------------------

模造紙の長辺  
1  
/  
4